

# 平成17年4月23日(土) 11時 道の駅『ごか』がオープンします！

～当駅では情報交流施設や地域振興施設などで  
道路情報や地元産の食材を提供します。～



豊かな水と緑の自然環境に恵まれた五霞町に道の駅『ごか』が茨城県9番目の道の駅として今年23日(土)午前11時にオープンします。

なお、当日午前10時から、関係者が出席して開所式を行います。

## 【道の駅『ごか』開所式】

日時：平成17年4月23日(土) 10時～

場所：いばらきけんさしまくんご か ま ちこうしゅ  
茨城県猿島郡五霞町幸主地先(新4号国道沿い)

## 【道の駅『ごか』オープン】11時～

打ち上げ花火で来訪者を出迎えます。

オープニングセレモニーとして五霞中学校吹奏楽部による演奏が行われます。

平成17年4月20日

五霞町

国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ  
古河県政記者クラブ  
横浜海事記者クラブ  
神奈川建設記者会  
栃木県政記者クラブ

## 問い合わせ先

五霞町 道の駅推進室(都市計画課内)

室長 す か わたる 須賀 弥

住所：茨城県猿島郡五霞町小福田1162-1(〒306-0392) TEL:0280-84-1111

国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所

副所長 とくら けんじ 戸倉 健司 (内線204)

管理第二課長 きくち かずみ 菊地 一美 (内線441)

住所：栃木県宇都宮市平松町504(〒321-0931) TEL:028-638-2181

# 一般国道4号（新4号国道）道の駅『ごか』

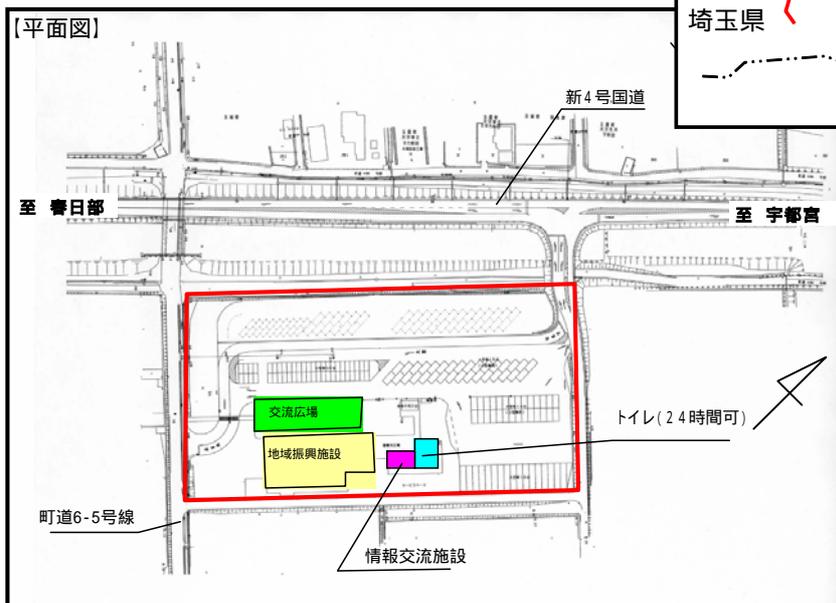
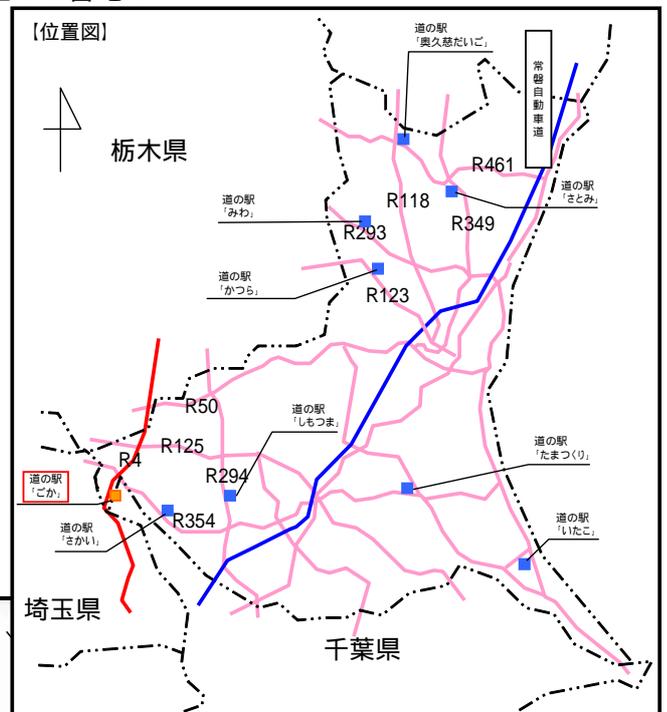
## 1. 概要

五霞町は、新4号国道が南北に縦断し、埼玉県に隣接した茨城県の西の玄関口であり、将来圏央道のインターチェンジの計画もあり、広域交通や物流が活発な地域です。

このため、新4号国道五霞町付近にはドライバーが安心して休憩できる施設が必要です。また地域産業、地域コミュニティの形成に寄与し、「道の駅」を介して町民と来訪者の交流を深めるため、道の駅『ごか』は『茨城県の西の玄関口』、『心と緑のハーモニー』をキャッチフレーズに、平成14年度より事業着手し、平成17年4月に完成しました。

## 2. 計画内容

- 【事業内容】 道の駅整備
- 【所在地】 茨城県猿島郡五霞町大字幸主18番地1
- 【事業着手年度】 平成14年度（五霞町）  
平成15年度（国）
- 【全体事業費】 C = 約11億
- 【供用】 平成17年4月23日



### 3. 施設概要

- 【休憩施設】 **24時間いつでも安心して利用できます！**
- 駐車場 ・大型67台 小型70台（内身障者用2台）  
『平成17年4月23日供用時』  
・大型23台 小型52台（内身障者用2台）  
今後、駐車場の利用状況を見ながら整備予定
- トイレ ・男（大）5器 男（小）8器 女17器 身障者用1器  
〔24時間利用可〕
- 公衆電話 〔24時間利用可〕

- 【情報交流施設】 **お出かけの際に役に立つ道路情報を始めとする様々な情報が入手できます！**
- ・情報端末機 道路、気象、観光等を選べます。
  - ・大型ディスプレイ 天気、渋滞等の情報が常時見られます。

- 【地域振興施設】 **五霞町の『朝どり新鮮野菜』、『茨城県を代表するローズポーク』を用いた料理でお持てなしします！**

#### 地域食材供給施設

##### 農産物直売所「わだい万菜」

- ・朝どり新鮮野菜や花卉、農産加工品等を販売！

##### レストラン「華こぶし」

- ・とんかつ、カツ丼、生姜焼き定食、カツカレー、高品質のローズポークを使用したメニューを中心に！

##### 加工施設

- ・「田舎風小麦饅頭」、「地元野菜・果実」を原料としたアイスクリーム」など地元食材を使用したメニューで地域の特色を創出します！

- 【交流広場】 **来訪者と地域の人々の交流を深めるため様々なイベントなど行います！**



【周辺施設】 **五霞町周辺を散策してみませんか？**

「周辺の主な観光スポット」

- ・ あなやくし 穴薬師古墳（県指定文化財）・ とうしょうじ 東昌寺の梵鐘（県指定文化財）
- ・ 中の島公園

**道の駅「ごか」周辺案内図**

**あなやくしこぶん  
穴薬師古墳**



古墳時代後期の造営と考えられるが関東地方には例がなく、学術上貴重なものである。  
また古墳については、江戸時代赤松宗旦著「利根川図志」に、川妻の隠れ里の膳椀伝説として紹介されている。茨城県の指定文化財となっている

**なかのしまこうえん  
中の島公園**



春先、葉のないこずえに白い大きな花を咲かせる関東屈指のこぶしや桜があり、毎年、訪れる人たちの目を楽しませてくれる。

**とうしょうじのぼんしょう  
東昌寺の梵鐘**



元享年間(1321年ごろ)に下野国の鋳物師・大工甲斐権守ト部助光の作品にて銘文は文明に至って刻んだものと鑑定している。茨城県の指定文化財となっている。